

# 認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験要綱

## 1. 受験資格

社団法人日本作業環境測定協会（以下、「日測協」という。）が実施する「認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座」（以下、「養成講座」という。）を修了して93単位を取得している者は、「認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験」（以下、「評価試験」という。）を受験することができる。

## 2. 試験科目・試験時間

評価試験は、下記の多肢選択式（イおよびロ）ならびに記述式（ハ）からなる筆記試験により行う。

- イ 多肢選択式（4肢択一） 40問 2時間
- ロ 多肢選択式（4肢択一） 30問 1時間30分
- ハ 記述式 3問（4問から選択） 2時間

## 3. 出題範囲

試験問題は、「養成講座において使用したテキストの正しい理解を確認する」内容とする。また、出題の方針は、知識の記憶にとどまらず、オキュペイショナルハイジニストとしての現実の課題への対応力を可能な限り判定できるものとする。出題範囲は、以下のとおりとする。

### (1) 多肢選択式

養成講座で使用した「化学物質等のリスクアセスメント・リスクマネジメントハンドブック」（以下、「リスクハンドブック」という。）の第1編から第13編まで。出題数60問程度。

養成講座で使用した「労働衛生工学とリスク管理」の第2編から第4編まで。出題数10問程度。

### (2) 記述式

養成講座で使用したリスクハンドブックの第1編から第14編までのうち、以下の分野又は以下の分野の複数が関連した内容。

- ハザード評価
- ばく露評価
- リスク評価(事例研究も含めて)
- リスク削減(事例研究も含めて)
- リスクコミュニケーション
- 計算問題

## 4. 試験合格証

養成講座を修了して所定の単位を取得している者が、評価試験に合格したことを日測協会会長が認定した場合に、別に定める評価試験合格証を交付する。

付則 本要綱は平成22年1月1日から施行する。